

青梅市総合防災訓練および西多摩地区消防大会

●青梅市総合防災訓練を8月30日（日）に実施

【概要】

災害対策基本法および青梅市地域防災計画に基づき、市および関係防災機関、市民等が一体となって防災訓練を行うことで、相互の協力体制の緊密化と防災計画の運用の習熟化を図るとともに、日頃から市民の方に防災に対する認識を高めてもらい、いざというときに冷静に適切な行動ができるように初期消火や応急救護等の防災行動を身に付けてもらうことを目的としています。

【内容】

発災対応型訓練（多摩直下地震を想定）

- ・日時 平成21年8月30日（日） 午前8時～10時
- ・場所 青梅市立第三中学校校庭（大門2-301）
- ・想定訓練

8月30日（日）午前8時、東京都多摩西部を震源とする直下型大地震が発生し、その規模はマグニチュード7.3と推定され、青梅の震度は6強となり、本市では山崩れ・がけ崩れ・家屋の倒壊・道路・橋りょうの損壊および火災が発生、また死傷者も多数見込まれるとともに、電気・ガス・水道・通信の各施設にも大きな被害が発生し、交通機関もまひ状態に陥った。

市は、地震発生と同時に、市役所に青梅市災害対策本部を設置し、第4号非常配備体制を発令して職員を招集するとともに、最も被害程度の大きいと思われる大門地区の応急対策のため、青梅市立第三中学校校庭に青梅市災害対策現地本部を開設、各機関の出動を要請した。

・訓練項目

広報および出火防止訓練、被害情報収集および伝達訓練、安否確認訓練、避難訓練、通信応急対策訓練、医療救護訓練、健康相談訓練、初動対応、倒壊建物救出訓練、炊き出し訓練、救出救護訓練・火災現場対応等・参加機関・団体 20機関、10団体

●西多摩地区消防大会を9月19日（土）に青梅市で開催

【概要】

西多摩地区の消防団員の士気高揚と使命達成を培い、防災思想の普及を図るため隔年で実施しており、今年で27回目となります。

【内容】

- ・日時 平成21年9月19日（土） 午前10時～午後4時
※予備日20日
- ・会場 青梅市役所仮設駐車場
- ・内容 西多摩地区（8市町村）の消防団による車両分列行進・ポンプ操法審査、定例表彰等、東京消防庁音楽隊演奏・カラーガーズ隊演技・出場隊 青梅市からは、ポンプ操法審査の自動ポンプ操法の部に第3分団、小型動力ポンプ操法の部に第4分団が出場します。

《 担当 総務部防災安全課 》